

令和4（2022）年度

女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）

第5回 実施報告

実施日：令和4（2022）年 10月 18日（火）

女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）の第5回研修は、午前は講話・演習「協働によって地域活動を推進するために」、午後はグループ研究③「調査結果の分析と考察」を行いました。

講話「協働によって地域活動を推進するために」

一般社団法人えんがお 代表理事 濱野 将行 氏

濱野氏には、地域で協働するために大切にしたいことを事例とともに御説明いただきました。特に、協働するポイントとして、「お互いに利益がある関係をつくること」「ニーズのすり合わせを大切にすること」「余白力で人を巻き込むこと」「自分を好きになること」などを話してくださいました。受講者は、濱野氏の具体的でわかりやすい説明に引き込まれ、地域で活動していく思いがさらに高まったようでした。



演習「協働によって地域活動を推進するために」

総合教育センター職員

まず始めに、濱野氏の講話の感想をグループで共有しました。感想を共有したことで、さらに学びが深まったようでした。次に、それぞれの地域で協働できそうな人や団体、協働の目的などについて各自で考え、グループで共有しました。濱野氏の講話で学んだ「お互いの利益」を意識しながら協議を進めており、地域活動を推進していく上で参考となる考えがたくさん挙げられました。



グループ研究③「調査結果の分析と考察」

総合教育センター職員

午後のグループ研究では、今までに調査した結果の分析と考察を行いました。グループ研究も3回目となり、グループでの話し合いで積極的に議論する姿が見られました。

「私はこう思う。」から始まり、「でも、〇〇についてはこうなっていますよね。これについてはどう思いますか?」「これは◇◇だから、たぶん××のようになると思いますよ。」「ということは、△△はこういうことですよね?」などと議論を広げるだけでなく、最後に自分たちでまとめていく様子も見られました。意見を出し合うだけでなく、意見をまとめる役割の方がいて、議論が進む過程もあり、今後の研究のまとめが楽しみになる場面でした。

振り返りでは、グループの代表者が今回の活動のまとめと次回に向けた見通しを発表しました。



<受講者の感想から>

- ・「余白力」で人を巻き込む。完璧なリーダーよりも「弱音」を吐けるリーダーの方が私はついていきたい!と分析することができ、そういう人になりたいと思いました。
- ・えんがおの濱野さんのお話がとても心に響きました。協働の意味や意義を再確認することができました。
- ・他市町の現状がよく分かりました。新鮮で勉強になることばかりでした。午前中の講話では、内容も参考になりましたが、若い世代の考え方、社会との関わり方を聞き、明るい未来を少し見ることができました。
- ・他の方の意見を聞くことができるので、自分の力になっています。グループ研究でも深く考えることができます。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp